

- 九州における延べ宿泊者数
- 九州への入国外国人客数
- 過去レポートアーカイブ

九州における延べ宿泊者数

- 2024年12月分第2次速報値 -

九州における2024年12月の延べ宿泊者数は5,166,450人泊、年間の延べ宿泊者数は60,862,780人泊で初めて6,000万人泊を超えた。外国人延べ宿泊者数は10月より3か月連続、単月で100万人泊を超えた。

● 国内客・外国人客の延べ宿泊者数（県別）

2024年12月の九州の延べ宿泊者数は、5,166,450人泊で前年同月比100.0%、コロナ前の2019年同月比では113.2%となった。2024年の年間延べ宿泊者数は60,862,780人泊で初めて6,000万人泊を超え、2023年比・2019年比ともに103.7%となった。

国内客の延べ宿泊者数は4,071,550人泊で前年同月比97.1%、2024年の年間延べ宿泊者数は49,381,050人泊で対前年比98.3%、2019年比98.7%と累計で対前年および2019年を下回った。一方、12月の外国人観光客の延べ宿泊数は1,094,900人泊で前年同月比112.6%、10月より3か月連続、単月で100万人を超えた。2024年間の外国人延べ宿泊者数は11,481,730泊（前年同月比136.0%、2019年比132.2%）で、初めて1,000万人泊を超えた。



※スクロールして確認ください

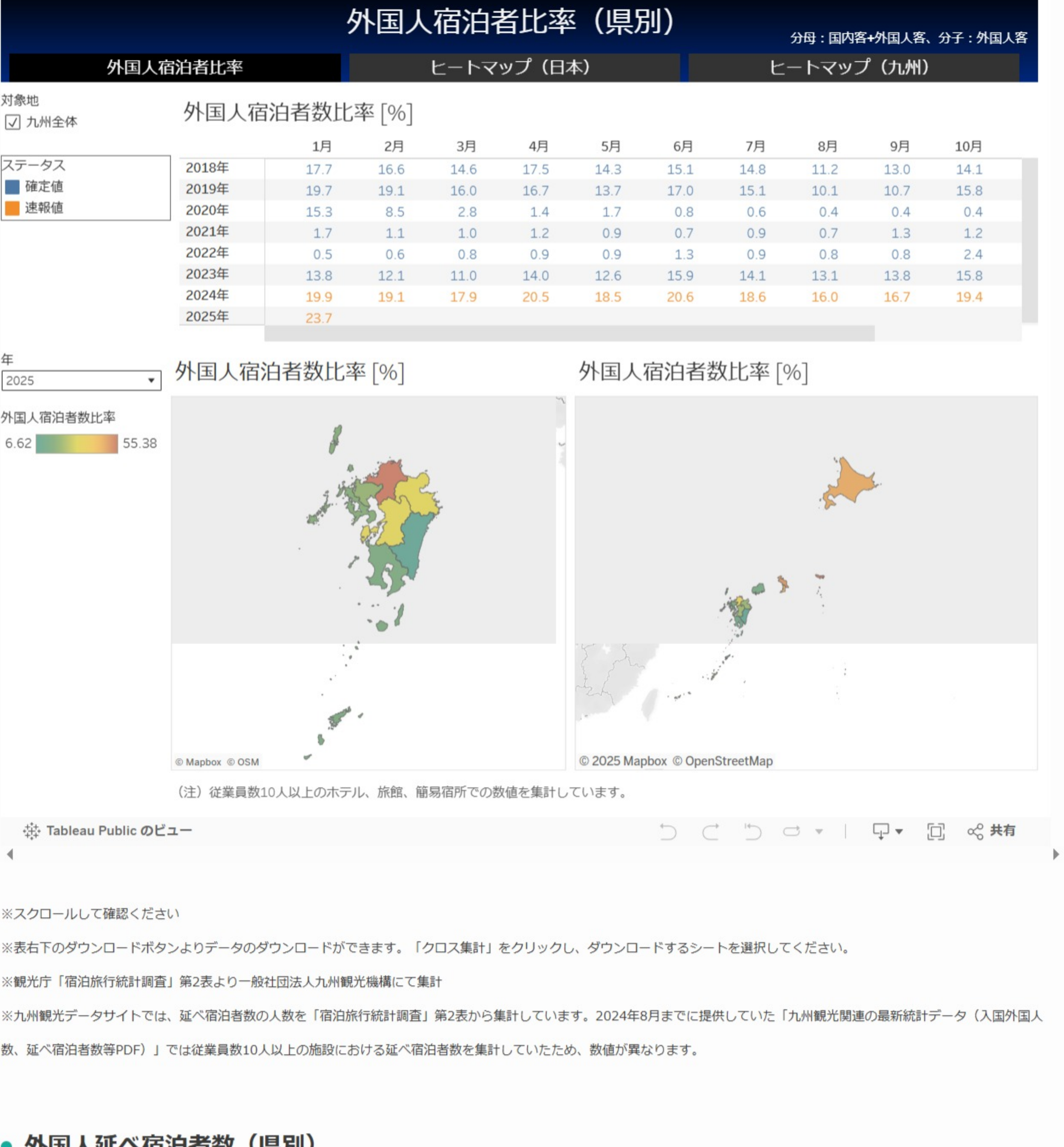
※表右下のダウンロードボタンよりデータのダウンロードができます。「クロス集計」をクリックし、ダウンロードするシートを選択してください。

※観光庁「宿泊旅行統計調査」第2表より一般社団法人九州観光機構にて集計

※九州観光データサイトでは、延べ宿泊者数の人数を「宿泊旅行統計調査」第2表から集計しています。2024年8月までに提供していた「九州観光関連の最新統計データ（入国外国人客数、延べ宿泊者数等PDF）」では従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数を集計していたため、数値が異なります。

● 外国人宿泊者比率（県別）

2024年12月の全国での外国人宿泊者数比率は28.2%で、九州における2024年12月の外国人宿泊者数比率は21.2%となった。県別で見た外国人宿泊比率は、福岡県32.1%、佐賀県11.9%、長崎県8.5%、熊本県21.6%、大分県20.3%、宮崎県7.6%、鹿児島県9.4%であった。



● 外国人延べ宿泊者数（県別）

福岡県では、2024年12月福岡―煙台線（週3便）、福岡―青島線（週4便）、福岡―西安線（週3便）、福岡―上海線（週4便）が就航、12月の中国人の延べ宿泊者数は69,270人泊で11月に比べて5,650人増加。長崎県では、2024年12月に長崎―務安線（週3便）が就航、12月の韓国人の延べ宿泊者数は14,210人泊で11月に比べて1,300人増加。熊本県では、2024年12月に熊本―釜山線（毎日就航）が就航、12月の韓国人の延べ宿泊者数は32,270人泊で、11月に比べて2,790人増加。



● 外国人延べ宿泊者数（県別 / 国・地域別）

福岡県では、2024年12月福岡―煙台線（週3便）、福岡―青島線（週4便）、福岡―西安線（週3便）、福岡―上海線（週4便）が就航、12月の中国人の延べ宿泊者数は69,270人泊で11月に比べて5,650人増加。長崎県では、2024年12月に長崎―務安線（週3便）が就航、12月の韓国人の延べ宿泊者数は14,210人泊で11月に比べて1,300人増加。熊本県では、2024年12月に熊本―釜山線（毎日就航）が就航、12月の韓国人の延べ宿泊者数は32,270人泊で、11月に比べて2,790人増加。



※スクロールして確認ください

※表右下のダウンロードボタンよりデータのダウンロードができます。「クロス集計」をクリックし、ダウンロードするシートを選択してください。

※観光庁「宿泊旅行統計調査」参考第1表より一般社団法人九州観光機構にて集計

※従業員10人以上の施設

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 九州観光機構

kto-data@welcomelyushu.jp

企画部 野間・田中